



リヤディスクブレーキキット 取扱説明書

商品番号：06-08-1802
06-08-1801(リヤディスクサブASSY.)

適応車種及びフレーム番号

ホンダ モンキー・ゴリラ：Z50J-1300017~
AB27-1000001~
モンキーBAJA：Z50J-1700001~

- ・この度は、TAKEGAWA 商品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

ご使用前に必ずお読み下さい

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。

この製品を取り付け使用し、当社製品以外の部品に不具合が発生しても当社製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

商品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。

当製品の取り付けには、上記適応車種にあったホンダ純正サービスマニュアルを必ず参照し確実に行って下さい。

8インチホイール車には取り付け出来ません。

エキセントリックタイプのスイングアームには取り付け出来ません。

アクスルホルダー部のパネルストッパーを切断したスイングアームは使用出来ません。

当製品は、10インチ/12cmロングスイングアーム、10インチ/16cmロングスイングアーム専用となっております。他の組み合わせでは取り付け出来ません。

当製品を取り付けるには、ノーマルの左クランクケースカバーを加工する必要があります。もしくは下記の当社製のジェネレーターカバーを使用して下さい。

12V用ジェネレーターカバー：カーボンFRP製(05-02-002)

6V用ジェネレーターカバー：(05-02-01)

当社製トルネードマフラーとの同時装着は出来ません。

当製品を取り付けると、ノーマルのキックスターターアームが使用出来なくなります。当社別売のキックスターターアーム(09-10-004)をご使用下さい。

公道で使用される場合はサイドスタンドキット(10インチ用：09-12-035)をご使用下さい。

注意 下記内容を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・一般公道では、法的速度を守り違法運転を心掛けて下さい。
(法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- ・作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。
(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。
(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。
(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。
(ケガの原因となります。)
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。
(部品の脱落の原因となります。)

警告 下記内容を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。
(事故につながる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。
(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。
(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承ください。

クレームについては、商品の材料および加工に欠陥があると認められた商品に対しては、商品お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて戴きます。但し、正しい取り付け、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

～ 特 徴 ～

モンキー・ゴリラのリヤブレーキをディスク化するキットです。

ワイヤ作動式キャリパーを使用することでシンプルかつ軽量に仕上がります。

ステップはストリートユースを前提としたライディングポジションに設計しております。

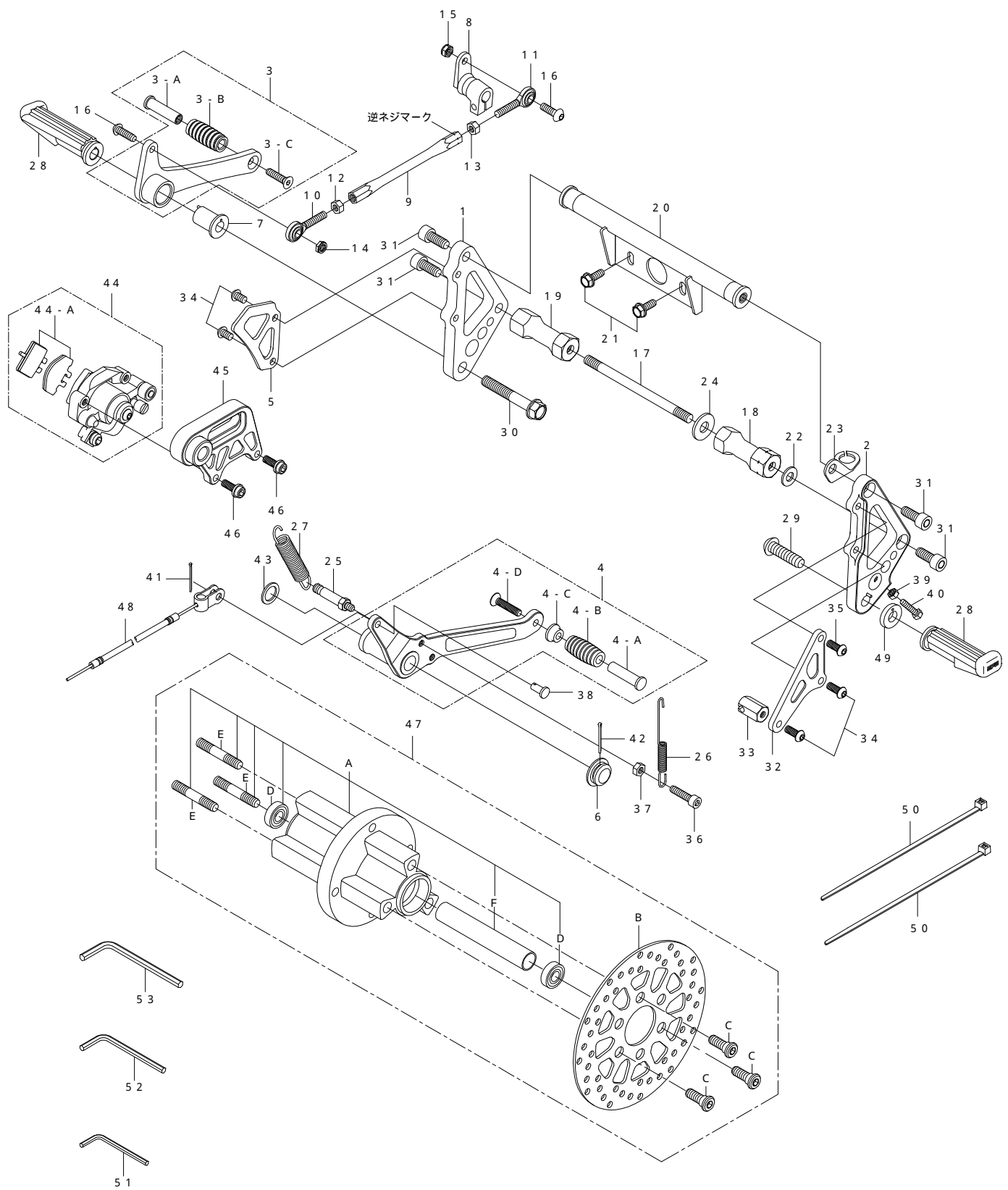
各パーツは高強度アルミ合金を削り出してアルマイト処理を施しております。

ストップランプスイッチはノーマルが使用可能です。

～ 商 品 内 容 ～

| 番号 | 商品内容 | 数量 | 番号 | 商品内容 | 数量 |
|-----|--------------------|-----|------|-------------------------------|-----|
| 1 | L・ホルダーCOMP. | 1 | 28 | ステップ | 2 |
| 2 | R・ホルダーCOMP. | 1 | 29 | ボタンヘッドキャップスクリュー 10×35 (P1.25) | 1 |
| 3 | チェンジペダルアームCOMP. | 1 | 30 | フランジボルト 10×60 (P1.25) | 1 |
| 3-A | ペダル | (1) | 31 | ソケットキャップスクリュー 8×20 | 4 |
| 3-B | ペダルラバー | (1) | 32 | リヤブレーキケーブルブラケット | 1 |
| 3-C | フラットヘッドスクリュー 6×25 | (1) | 33 | ブレーキケーブルホルダー | 1 |
| 4 | ブレーキペダルアームCOMP. | 1 | 34 | ボタンヘッドスクリュー 6×12 | 4 |
| 4-A | ペダル | (1) | 35 | ボタンヘッドスクリュー 6×15 | 1 |
| 4-B | ペダルラバー | (1) | 36 | ソケットキャップスクリュー 6×20 | 1 |
| 4-C | ペダルカラー | (1) | 37 | 六角ナット 6mm (両面取り) | 1 |
| 4-D | フラットヘッドスクリュー 6×30 | (1) | 38 | レリーズピン | 1 |
| 5 | ヒールガード | 1 | 39 | 六角ナット 5mm | 1 |
| 6 | ブレーキペダルアームシャフトキャップ | 1 | 40 | 六角ボルト 5×20 | 1 |
| 7 | チェンジペダルカラーCOMP. | 1 | 41 | 割ピン 1.6×25 | 1 |
| 8 | チェンジアーム | 1 | 42 | 割ピン 2×25 | 1 |
| 9 | チェンジロッド | 1 | 43 | スペーサー | 1 |
| 10 | ロッドエンド | 1 | 44 | キャリパーASSY. | 1 |
| 11 | ロッドエンドL (逆ネジ) | 1 | 44-A | ディスクパッドセット | (1) |
| 12 | 六角ナット 6mm | 1 | 45 | リヤキャリパーブラケットCOMP. | 1 |
| 13 | 六角ナット 6mm L (逆ネジ) | 1 | 46 | フランジソケットキャップスクリュー 6×16 | 2 |
| 14 | 低ロックナット 6mm | 1 | 47 | リヤホイールハブサブASSY. | 1 |
| 15 | ロックナット 6mm | 1 | 47-A | リヤホイールハブCOMP. | (1) |
| 16 | ボタンヘッドスクリュー 6×20 | 2 | 47-B | リヤディスクローター | (1) |
| 17 | マウントシャフト | 1 | 47-C | ディスクボルト | (3) |
| 18 | マウントナットR (マーク入り) | 1 | 47-D | ベアリング 6201-LLB | (2) |
| 19 | マウントナットL | 1 | 47-E | スタットボルト | (3) |
| 20 | ホルダーステアCOMP. | 1 | 47-F | ディスタンスカラー | (1) |
| 21 | フランジボルト 6×15 | 2 | 48 | リヤブレーキケーブル | 1 |
| 22 | プレーンワッシャ 8mm | 1 | 49 | ライトステップスペーサー | 1 |
| 23 | ストップスイッチステー | 1 | 50 | タイラップ 200mm | 2 |
| 24 | スペーサー | 1 | 51 | Lレンチ 4mm | 1 |
| 25 | スプリングフック | 1 | 52 | Lレンチ 5mm | 1 |
| 26 | ストップスイッチスプリング | 1 | 53 | Lレンチ 6mm | 1 |
| 27 | ブレーキペダルスプリング | 1 | | | |

番号の 印は(06 08 1801)ロッド式からリヤディスクに変更する場合の、部品内容を示します。



～ 取 り 付 け 要 領 ～

準備

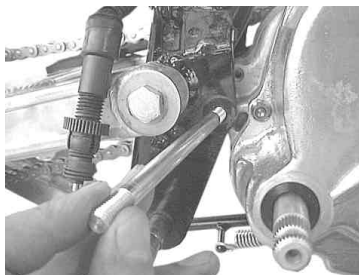
1. キット内容をご確認ください。
2. 水平な場所でレーシングスタンド等で車両を確実に支えます。これからの作業は必ず冷間時（エンジンおよびマフラーが冷えている時）に行ってください。

ノーマル部品の取り外し

1. 左クランクケ-スカバ-の3本のボルトを外し、左クランクケ-スカバ-を取り外します。
2. STDブレ-キペダルのブレ-キロッドを止めている割りピン、ブレ-キリタ-ンスプリング、ストップスイッチスプリング、ブレ-キペダルを止めている割りピンを、それぞれ外し、STDブレ-キペダルを取り外します。
3. ブレーキスプリング、ブレーキアームジョイント、アジャストナットを取り外し、ブレ-キロッドを取り外します。
4. リアブレーキアームをフランジボルトとナットを外して、取り外します。
5. STDステップバ-を4本のボルトを外して、取り外します。
6. リヤ-ストップランプスイッチをフレームから取り外します。
7. STDキックスターアームをボルトを外して、取り外します。
8. リアフェンダーをリアフェンダーセッティングボルト4本を外して、取り外します。

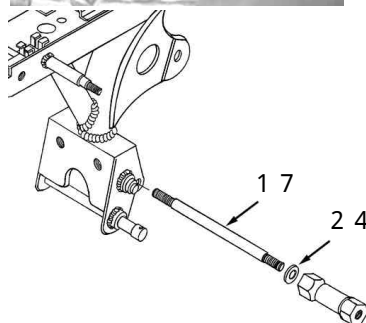


9. エンジンマウント下部のマウントボルトを取り外します。



ステップの取り付け

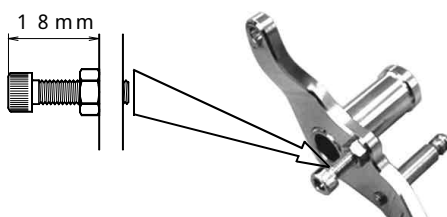
1. 上記で外したエンジンマウントボルトの代わりにマウントシャフト(17)を差し込み、マウントナットR(マーク入り)(18)、スペーサー(24)をブレーキ側(当社製リアブレーキフローティングキットを使用の場合はスペーサー(24)は使用しません。)マウントナットL(19)をチェンジ側に取り付け、締め付けます。
トルク = 25 N・m (2.5 kgf・m)



2. 取り外した左クランクケ-スカバ-をマウントナットRに干渉する部分をリュー-タ-等で加工します。(加工後は、バリやカエリが無いようにヤスリ等でエッジ部を面取りして下さい。)加工した左クランクケ-スカバ-を取り付けます。
トルク = 10 N・m (1.0 kgf・m)



3. ソケットキャップスクリュー6×20(36)に六角ナット6mm(両面取り)(37)を取り付けたものと、スプリングフック(25)をブレーキペダルアームCOMP(4)のネジ穴に取り付けます。
トルク = 10 N・m (1.0 kgf・m)

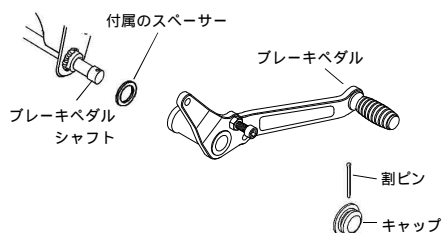


4. リアブレーキペダルのシャフトの汚れをきれいに拭き取り、グリスを塗布します。

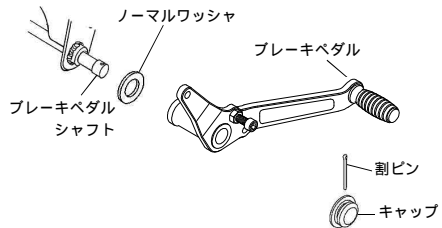


5. リアブレーキペダルのシャフトにブレーキペダルアームを差し込み、はみ出したグリスを拭き取ります。

AB27-1000001 ~ の車両



Z50J-1300017 ~ の車両



ノーマルフレームの誤差、使用状態により必ずしも当てはまらない場合がありますが、出来るだけノーマルワッシャ、付属のスペーサーを用いて、調整を行ってください。

6. リアブレーキペダルのシャフトにブレーキペダルアームシャフトキャップ(6)を差し込み、割りピン2×25(42)を取り付けます。



7. リヤ-フェンダ-が止まっていたフレームのネジ穴に、ホルダ-ステ-(20)をフランジボルト6×15(21)2本で仮締めします。



8. L.ホルダーCOMP(1)にチェンジペダルカラーCOMP(7)、チェンジペダルアームCOMP(3)、ステップ(28)をフランジボルト10×60(30)で取り付けます。

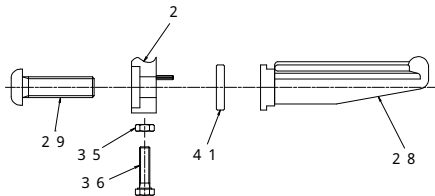
トルク = 39 N・m (4.0 kgf・m)



9. R.ホルダーCOMP(2)にライトステップスペーサー(49)とステップ(28)をボタンヘッドキャップスクリュー10×35(29)で図を参照して取り付けます。

トルク = 39 N・m (4.0 kgf・m)

6角ボルト5×20(40)に6角ナット5mm(39)を取り付け、R.ホルダーの側面のネジ穴に仮止めします。

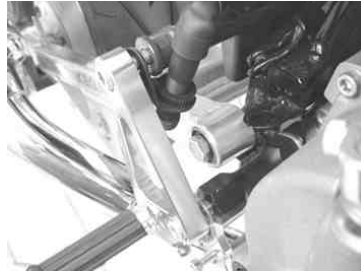


10. ストップスイッチステー(23)にリアストップスイッチを取り付けます。



11. L.ホルダーをマウントナットとホルダーステ-部にソケットキャップスクリュー8×20(31)2本で仮締めします。

12. マウントナット部にプレーンワッシャー8mm(22)、ホルダーステ-部にストップスイッチステーがくるように9の状態のR.ホルダーをソケットキャップスクリュー8×20(31)2本で仮締めします。



13. 両ホルダーとホルダーステ-の位置決めをし、フランジボルト6×15 2本とソケットキャップスクリュー8×20 4本を本締めします。

ソケットキャップスクリュー8mm

：規定トルク

= 23 N・m (2.3 kgf・m)

フランジボルト6mm

：規定トルク

= 14 N・m (1.4 kgf・m)



14. ヒールガード(5)をL.ホルダーにボタンヘッドスクリュー6×12(34)各2本用いて締め付けます。



15. ロッドエンドL(逆ネジ)(11)に6角ナット6mmL(逆ネジ)(13)をねじ込み、チェンジロッド(9)のマーク側に取り付け、ロッドエンド(10)と6角ナット6mm(12)も同様に取り付けます。いっぱいまでねじ込んで下さい。

16. チェンジペダルアームのネジ穴にボタンヘッドスクリュー6×20(16)を締め込み、チェンジロッドのロッドエンドを取り付けて、低ロックナット6mm(14)を締め付けます。

ボタンヘッドスクリュー

：トルク = 10 N・m (1.0 kgf・m)

低ロックナット

：トルク = 10 N・m (1.0 kgf・m)



17. もう片方のロッドエンド部にボタンヘッドスクリュー6×20(16)を差し込み、チェンジアームCOMP(8)を取り付け、ロックナット6mm(15)を締め付けます。

トルク = 10 N・m (1.0 kgf・m)



18. チェンジアームCOMP.を上向きにジェネレーターカバーに干渉しないように取り付け、ノーマルのボルトを用いて締め付けます。

規定トルク = 12 N・m (1.2 kgf・m)

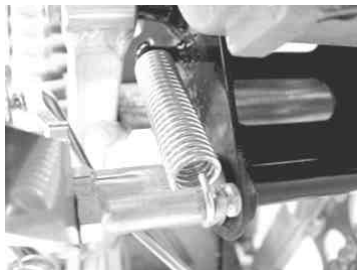


チェンジペダルを動かし、干渉を確認して下さい。干渉する場合は、セレーションをずらして取り付け直し、再度確認して下さい。

19. チェンジロッドを回してチェンジペダルアームの角度を調整し、両ロッドエンドが平行になるように6角ナットを締め付けてロックします。
規定トルク = 8 N・m (0.8 kgf・m)



20. ブレーキペダルスプリング(27)をフレームのフックとブレーキペダルアームのスプリングフックの溝に取り付けます。

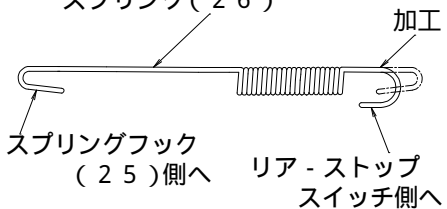


21. ブレーキペダルアームの角度を6角ボルト5×20で調整し、6角ナット5mmを締め付けてロックします。
規定トルク = 5 N・m (0.5 kgf・m)



22. ストップスイッチスプリング(26)をブレーキペダルアームの6mmネジ部に合うように加工し、取り付けます。

ストップスイッチ
スプリング(26)



リヤディスクブレーキの取り付け

1. リヤホイールにキット内のリヤホイールハブサブASSY(47)をホイールキット付属のフランジソケットキャップスクリューを使用して取り付け、指定トルクで締め付けます。
トルク: 2.7 N・m (2.7 kgf・m)



2. リヤハブASSYにドリブンスプロケットをSTDナットを使用して取り付け、指定トルクで締め付けます。
 12V車両は、6V車用ドリブンスプロケットが必要となります。
トルク: 3.3 ~ 3.6 N・m (3.3 ~ 3.6 kgf・m)

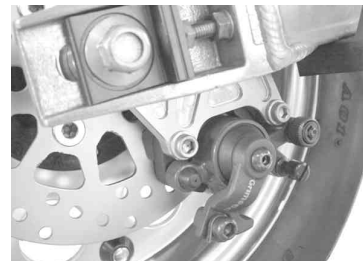


3. リヤディスクローター側にキャリパーブラケットCOMP(45)、スプロケット側にSTDカラーを取り付け、車体右側からリヤアクスルシャフトを通して取り付け仮組みします。
 スイングアームアクスルホルダー部のパネルストッパーがキャリパーブラケットの長穴に収まるように取り付けます。
 取り付け時、リヤアクスルシャフトに薄くグリースを塗布して下さい。



4. ドライブチェーンの張りを調整して、アクスルナットを締め付けます。
トルク: 40 ~ 50 N・m (4.0 ~ 5.0 kgf・m)

5. キャリパーASSY(44)をフランジソケットキャップスクリュー6×16(46)を使用してキャリパーブラケットに取り付け、指定トルクで締め付けます。
トルク: 10 N・m (1.0 kgf・m)



ブレーキケーブルの取り付け

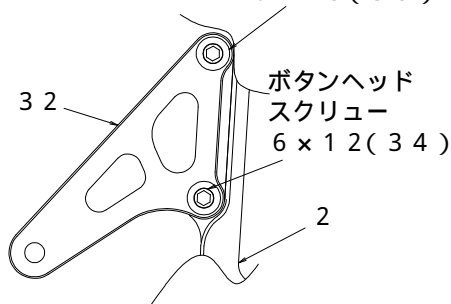
1. リヤブレーキケーブル(48)をリヤブレーキペダルアームの穴にリリースピン(38)と割りピン1.6×2.5(41)を使用して取り付けます。



2. Rホルダーにリヤブレーキケーブルブラケット(32)をボタンヘッドスクリュー6×15(35)とボタンヘッドスクリュー6×12(34)をそれぞれ用いて図を参照に取り付けます。
トルク: 10 N・m (1.0 kgf・m)



ボタンヘッドスクリュー
6×15(35)

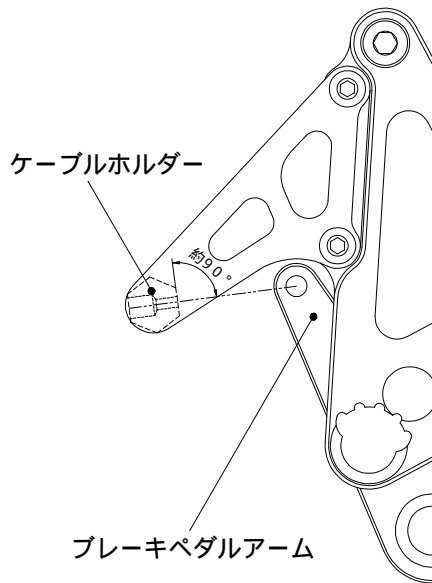


3. ケーブルブラケットにブレーキケーブルホルダー(33)を、ボタンヘッドスクリュー6×12(34)を使用して取り付けます。



ペダルがスムーズに操作できる角度(図を参照)でブレーキケーブルホルダーを固定し、ボタンヘッドスクリューを指定トルクで締め付けます。

トルク: 10N・m(1.0kgf・m)



ブレーキケーブルアウターのカシメ部はケーブルホルダーの穴部分に差し込みます。

4. ブレーキケーブルのもう一方を取り回して、ブレーキキャリパーに取り付けます。ケーブルインナーをキャリパーのアーム部分に取り付け仮止めします。

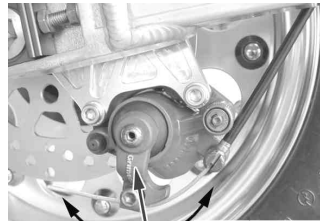


5. ブレーキケーブルはキット内のタイラップを2本使用してスイングアームに固定します。



6. ブレーキペダルアームのストロークが10~20mm程度になるようにキャリパーのアームのケーブル固定位置で調整し、適正なストロークになる所でボルトを締め付けてケーブルを固定します。

仮止め状態では、遊びが大き過ぎるので、ブレーキペダルを踏みおろした時ブレーキペダルアームのケーブル取り付け部がスイングアームのピボットに干渉しないように注意して調整します。



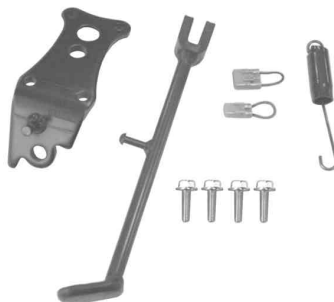
遊びが大きくなる アーム 遊びが小さくなる

組み付け後

1. ブレーキペダルアームを踏み込んだ時にブレーキランプが点灯するようにストップランプスイッチを調整します。



2. ストリートで 사용되는場合は、当社別売のサイドスタンドキットを取り付けます。商品番号: 09-12-031



3. 当社別売のキックスターアームを取り付けます。

商品番号: 09-10-004

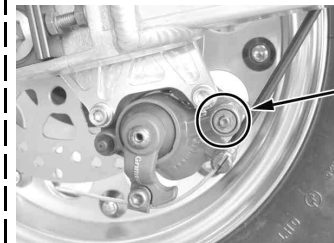


4. 各部のボルトの締め付けを確認します。
5. リヤタイヤを回転させてブレーキペダルを踏み込み、ブレーキが作動する事を確認します。異常が無ければ安全な場所で低速度の走行テストを行いブレーキの作動を確認して下さい。

注意: 組み付け直後はブレーキパッドとディスクローターの当たりが付いていないので、慎重に操作して下さい。

ブレーキキャリパーについて

パッドの厚みに応じてキャリパーのアジャスターを回し、キャリパーの位置を調整して下さい。アジャスターを時計回りに回すと、キャリパーは外側に移動します。アジャスターを反時計回りに回すと、キャリパーは内側に移動します。リヤホイールを回転させて抵抗が少なくなるようにして下さい。



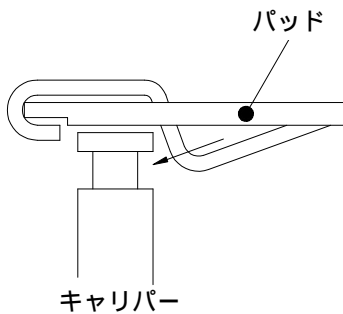
このキットのブレーキキャリパーには非常にコンパクトなブレーキパッドを使用しております。こまめな点検を行い、パッドの厚みに注意して下さい。パッドの摩擦材が無くなった状態で使用するとブレーキローターを著しく損傷します。

ブレーキパッドの交換

1. キャリパーブラケットからキャリパーを取り外します。
2. プライヤー等でパッドの突起部分をつかみ、引っ張って取り外します。



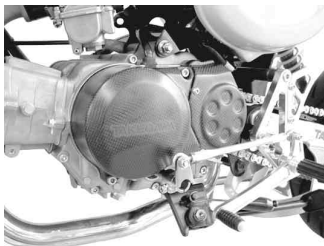
3. 細いマイナスドライバー等で、ピストン側のパッドを取り外します。
4. キャリパーのピンにパッドのスプリングを引っ掛けるように取り付けます。



ジェネレーターカバーについて

当社製ジェネレーターカバーならば、無加工で取り付け出来ます。

- ・ 12V用：カーボンFRP製
(05-02-002)



- ・ 6V用：(05-02-01)



SPECIAL PARTS TAKEGAWA

〒584-0069

大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号

TEL 0721-25-1357

FAX 0721-24-5059

URL <http://www.takegawa.co.jp>